

平成 22 年度一般会計予算の概要

予算編成方針と重点事業

1 予算編成の基本的条件

一昨年秋以降の世界的な景気減退が進む中、市税の増加は見込めません。特に法人市民税については、景気減退の底打ちの兆しが見られるものの企業経営の状況から増加は見込めません。さらに少子高齢化社会の進展による社会保障関係の増加見通しや、国の政権交代による経済状況を注視する中、厳しい状態の中での予算編成を進めてきました。

地方自治体にとっては、厳しい財政状況の中での予算編成でしたが、下記のとおり「予算編成方針」に沿って予算を編成しました。

【基本方針】

響き合える安曇野づくり

【重点目標】

この基本方針に沿って予算編成を進めますが、次に掲げる項目については、特に重点目標として実現を目指します。

(1) 健全財政の確立と効率化に向けた取組み

【目標を具体化する事業】

本庁舎等建設基本計画策定	1,000 万円
人事評価制度推進	868 万円
電子入札システム連携	1,500 万円
保育園給食調理業務委託	1 億 2,240 万 2 千円

(2) 子育て・教育環境の振興と生活安全確保への取組み

【目標を具体化する事業】

福祉医療費給付	4億5,834万円
子ども手当等	19億9,768万円
公立保育園整備(豊科南部、明科北)	6,451万8千円
豊科交流学習センター事業	4億9,474万1千円
安曇野赤十字病院建設補助	12億5,105万2千円
小学校施設耐震補強外(豊科北、三郷小)	3億115万5千円
中学校施設耐震補強外(堀金中)	7,794万2千円
穂高給食センター建設事業	8億2,747万円

(3) 産業・観光振興と雇用の確保を進める取組み

【目標を具体化する事業】

中小企業融資預託金外拡大	8億1,400万円
消費者行政活性化事業	79万6千円
生活保護支援貸付金	360万円
商店街街路灯維持管理経費	216万3千円
信州デスティネーションキャンペーン	500万円
担い手経営対策支援事業	5,767万円

(4) 共生の地域・ひとづくりを進める取組み

協働のまちづくり推進	506 万円
安曇野ブランド推進事業	700 万円
自主防災組織強化	375 万円
家庭教育基盤推進	216 万円
市民スポーツ祭開催	123 万円
県総合防災訓練	325 万円

予算の総額

予算額・・・ 353億5,000万円

(前年度当初予算額 344億円
対前年度 9億5,000万円増、2.8%増)

歳入、歳出予算の概要

1 歳入

- (1) 市税・・・111億4,096万円(対前年 3億7,320万円減、3.2%減)
市民税のうち、法人市民税について、調定見込額の減額等により4億4,850万円の減少を見込みました。
固定資産税については、家屋課税標準額の増加により8,900万円の増額を見込んでいます。
- (2) 地方譲与税・・・4億4,600万円(対前年 1,800万円減、3.9%減)
地方譲与税については、平成21年度交付実績、及び現在の経済状況に基づき、減額を見込みました。
- (3) 地方消費税交付金・・・7億7,000万円(対前年 4,000万円増、5.5%増)
地方消費税交付金については、平成21年度交付実績に基づき、増額を見込みました。
- (4) 自動車取得税交付金・・・1億円(対前年 1億減、50.0%減)
自動車取得税交付金については、平成21年度交付実績、及び現在の経済状況に基づき、減額を見込みました。
- (5) 地方特例交付金・・・1億5,000万円(対前年 3,000万円増、25.0%増)
地方特例交付金については、平成21年度交付実績と子ども手当て分の増額により、増額を見込みました。
- (6) 地方交付税・・・89億円(対前年 11億円増、14.1%増)
普通交付税については、平成21年度実績、及び地方財政対策状況により、11億円の増額を見込みました。
- (7) 分担金及び負担金・・・9億1,909万7千円
(対前年 7,057万2千円減、7.1%減)
土地改良事業により分担金5,616万円の増額を見込みましたが、保育児童保育料金の見直しにより、1億3,166万6千円の減額となりました。
- (8) 基金繰入金・・・14億7,673万3千円
(対前年 18億6,416万1千円減、55.8%減)
財源不足を解消するため、
財政調整基金 6億9,400万円
減債基金 1億円
公共施設整備基金 2億1,910万2千円 を繰り入れる予定にしています。
また、その他の繰入金では、
区交付金・環境活動交付金・地区公民館補助金・つながるひろがる地域づくり事業に地域振興基金1億704万9千円
ほりてーゆー改修工事のため、堀金観光開発基金1億7,069万6千円
ファインビュー室山改修工事のため、三郷農林漁業体験実習館基金1,070万7千円
豊科交流学習センター建設のため、豊科図書館建設基金9,452万8千円
明科北保育園駐車場整備のため、地域振興整備基金1,890万円 を繰り入れます。

(9) 地方債・・・47億 9,680万円(対前年6億2,600万円増、15.0%増)

主な地方債では、合併特例事業債として、安曇野赤十字病院建設補助金11億8,840万円、防災行政無線設備整備事業(デジタル移動系防災行政無線整備事業)1億6,150万円、穂高学校給食センター建設事業7億700万円、豊科交流学习センター建設事業に3億9,450万円、堀金児童館建設工事5,470万円を計上しました。

また、学校教育施設整備事業債として、豊科北小学校整備事業6,230万円、三郷小学校整備事業2,820万円を計上しました。

なお、臨時財政対策債については、地方財政計画に基づき、6億円を増額し、18億円を計上しました。

2 目的別歳出

(1) 議会費・・・2億6,045万8千円(対前年1,056万8千円減、3.9%減)

クラムザッハへの訪問旅費203万円が減額、職員手当等が467万2千円の減額により減額となりました。

(2) 総務費・・・39億7,532万1千円(対前年1億5,160万7千円増、4.0%増)

市長・市議・衆議院選挙費(1億5,112万3千円)の減額がありましたが、本庁舎建設事業費(1億4,059万円)の計上、契約システムカスタマイズ費用の増(1,000万円)、国勢調査費の増(3,593万円)、参議院選・県知事選・県議会議員(1億257万1千円)等選挙執行経費等により増額となりました。

(3) 民生費・・・101億 25万5千円(対前年15億4,522万4千円増、18.1%増)

児童手当給付の廃止により減額(6億3,446万円)となりましたが、新たに子ども手当が創設され(18億6,732万円)の増、生活保護扶助費の増(2億1,378万2千円)、福祉医療費の対象者拡大による増(6,092万4千円)、堀金児童館整備(8,494万5千円)により、増額となりました。

(4) 衛生費・・・36億6,141万6千円(対前年 4億897万1千円減、10.0%減)

検診費用(乳房、子宮頸部、マンモグラフィー)の増(1,604万3千円)がありましたが、安曇野赤十字病院建設補助金の減(4億7,672万8千円)により減額となりました。

(5) 労働費・・・9,931万1千円(対前年423万2千円増、4.5%増)

主に勤労者住宅建設利子等の増(150万円)、地域職業相談所駐車場誘導業務の増(249万円)により増額となりました。

(6) 農林水産業費・・・19億8,940万5千円

(対前年3,557万4千円増、1.8%増)

団体営土地改良費の減(2,717万円)、農林漁業体験館改修工事の減(3,115万2千円)等がありますが、ほりでーゆー改修工事の増(9,884万1千円)により、増額となりました。

(7) 商工費・・・12億3,414万6千円(対前年1億3,568万3千円増、12.4%増)

主には中小企業振興資金貸付金預託金の増額(1億円)、制度資金保証料の増額(4,700万円)により、増額となりました。

- (8) **土木費**・・・36億3,499万2千円(対前年 3億8,759万1千円減、 9.6%減)
道路橋梁維持費の減(2億9,500万円) 地方特定道路整備事業の減(7,100万円)
などにより、減額となりました。
- (9) **消防費**・・・14億5,834万8千円(対前年1,145万4千円増、0.8%増)
デジタル移動系防災行政無線整備費の減(2,958万8千円)がありますが、消防
車両更新費の増(1,731万円) 松本広域連合負担金の増(1,144万1千円) 地域防
災計画策定委託料の増(414万8千円) 避難所耐震診断の増(535万5千円)等が
あり増額となりました。
- (10) **教育費**・・・43億2,479万8千円(対前年 1億73万6千円減、 2.3%減)
穂高給食センター建設費の増(7億824万円) 堀金中学校耐震補強費の増(7,794
万2千円) 豊科交流学习センター建設費の増(2,054万4千円)がありますが、
穂高交流学习センター建設費の減(2億3,081万3千円) 穂高北小・豊科北小耐震
補強費の減(8億4,488万3千円) 高橋節郎記念館収蔵庫工事の減(2,163万円)
等により、減額となりました。
- (11) **公債費**・・・45億6,154万7千円(対前年2,590万7千円減、 0.6%減)
既発債の償還費により、減額となりました。

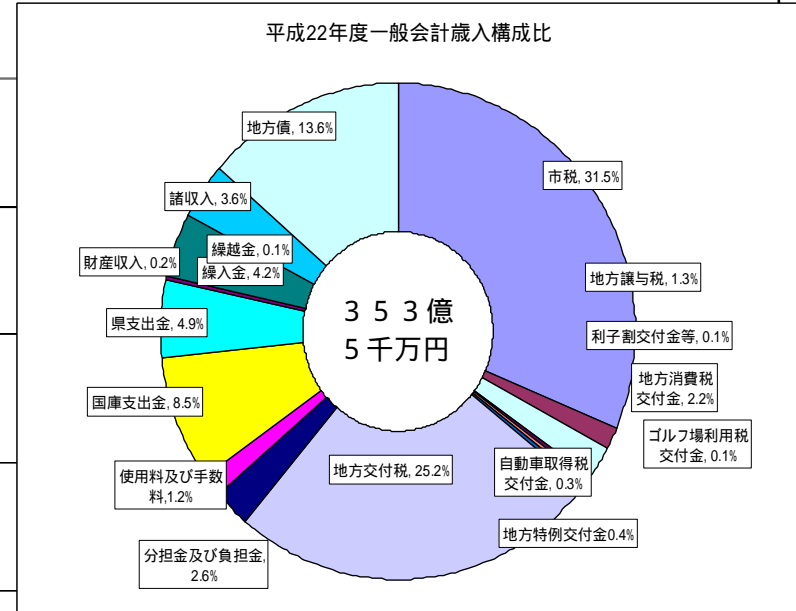
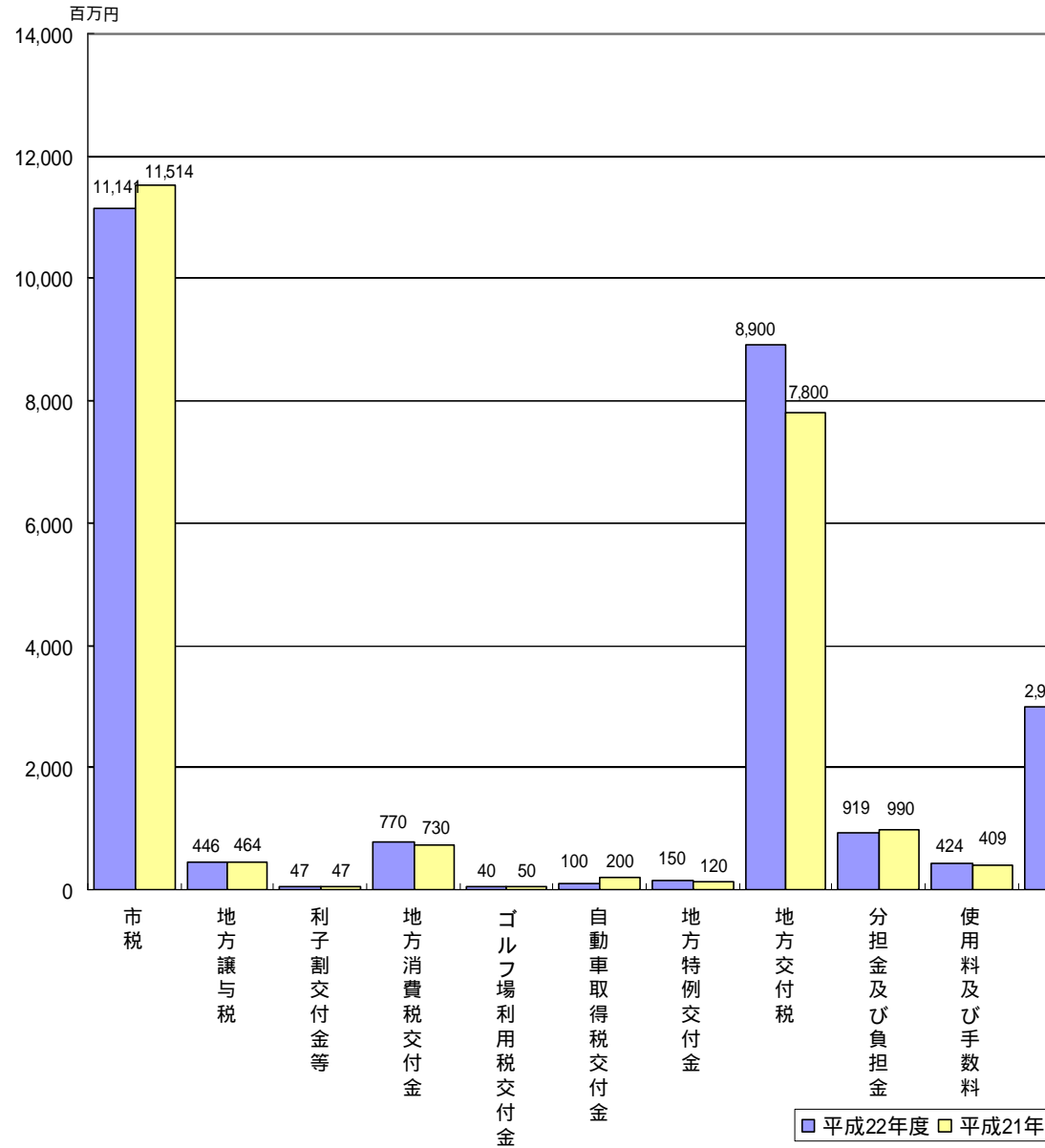
3 性質別歳出

- (1) **人件費**・・・59億5,278万5千円(対前年 4,003万7千円減、 0.7%減)
3役給料等の減(367万3千円) 職員の期末勤勉手当の減により減額となりまし
た。
- (2) **物件費**・・・59億5,853万円(対前年 3億2,196万7千円増、5.7%増)
主に公立保育園臨時職員賃金等の増加(2,404万8千円) 全保育園給食調理の委
託による増額(4,250万円) 次期電算システム使用料の増(9,500万円) 妊婦健康
診査の増(5,940万8千円) 緊急雇用創出事業の増(3,633万4千円)の増加によ
り、増額となりました。
- (3) **維持補修費**・・・7,713万5千円(対前年 2,022万4千円減、 20.8%減)
主に室山アグリパーク修繕費の減(480万円) 市民プール管理費の減(797万円)に
よる減額となりました。
- (4) **扶助費**・・・43億8,369万1千円(対前年 16億2,421万7千円増、58.9%増)
主に福祉医療費の対象者拡大による増(6,092万4千円) 子ども手当で新設によ
る増(18億6,732万円) 児童手当の減(6億3,446万円) 生活保護費の増(2億
1,378万2千円)により増額となりました。
- (5) **補助費等**・・・46億4,540万7千円(対前年 2,171万5千円減、 0.5%減)
主に制度資金保証料の増(4,700万円)がありますが、穂高広域施設組合補助の
減(2,902万6千円) 土地改良事業借入償還負担金の減(3,602万3千円)により
減額となりました。

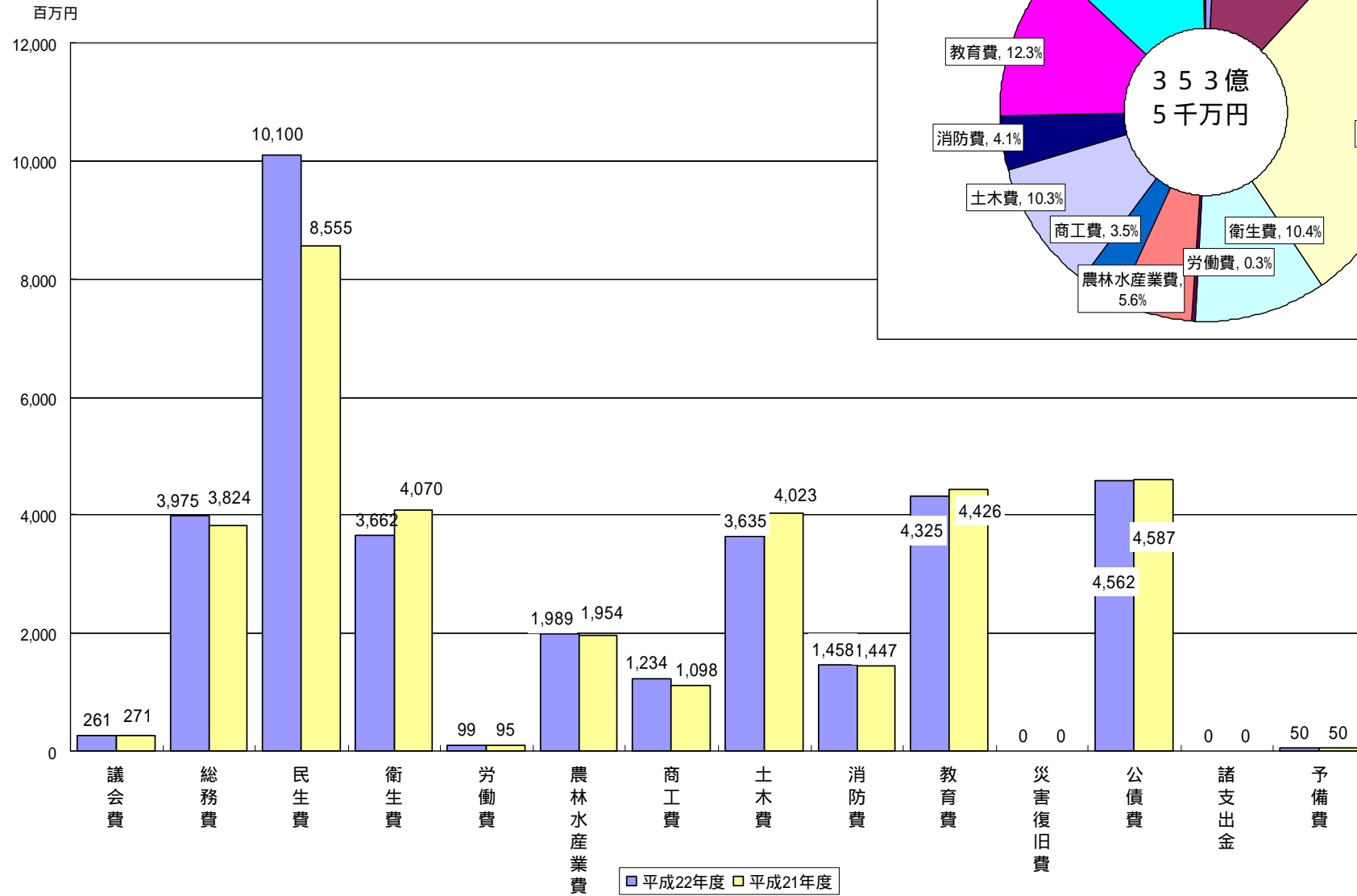
- (6) **普通建設事業費**・・・54億 429万2千円
(対前年 10億9,433万円減、16.8%減)
主に安曇野赤十字病院建設補助金の減額(4億7,672万8千円)、道路橋梁維持費の減額(2億9,500万円)により、大幅な減額となりました。
- (7) **積立金**・・・2億 213万7千円(対前年7,966万1千円増、65.0%増)
基金積立金の増により増額となりました。
- (8) **貸付金**・・・7億8,760万円(対前年1億360万円増、15.1%増)
制度資金融資預託金の増(1億円)、生活保護支援貸付金の増(360万円)により、増額となりました。
- (9) **繰出金**・・・33億2,687万4千円(対前年2,276万8千円増、0.7%増)
主に下水道事業特別会計繰出金の減(5,361万2千円)、老人保健特別会計繰出金の減(561万円)、国保特別会計繰出金の増(1,368万1千円)、介護保険特別会計繰出金の増(4,594万1千円)、後期高齢者特別会計繰出金の増(3,735万9千円)により、増額となりました。

歳入予算の増減

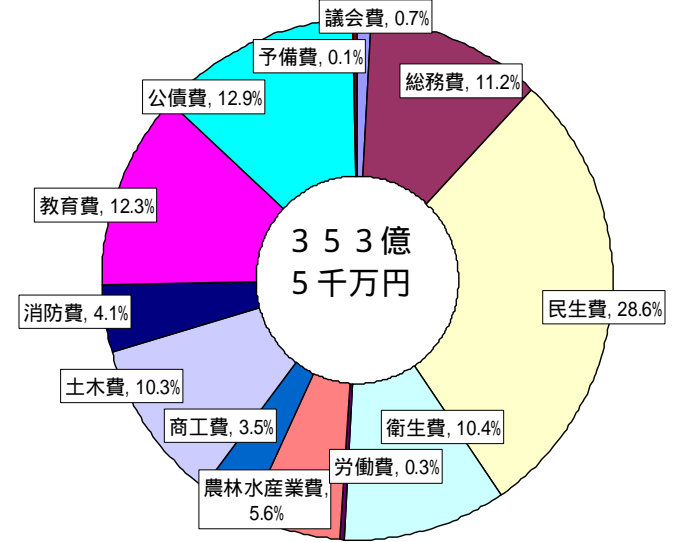
平成22年度一般会計歳入構成比



歳出予算の増減



平成22年度一般会計歳出構成比



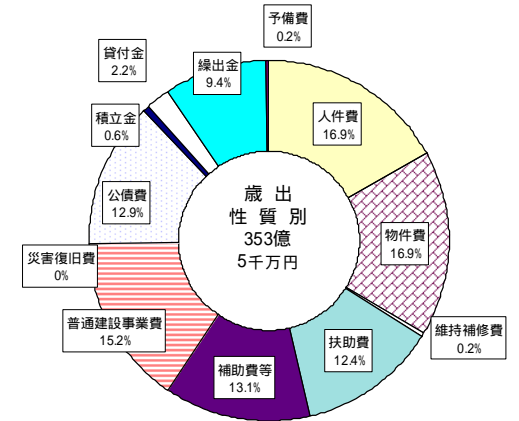
平成22年度一般会計予算 歳出目的別性質別集計表

(単位：千円)

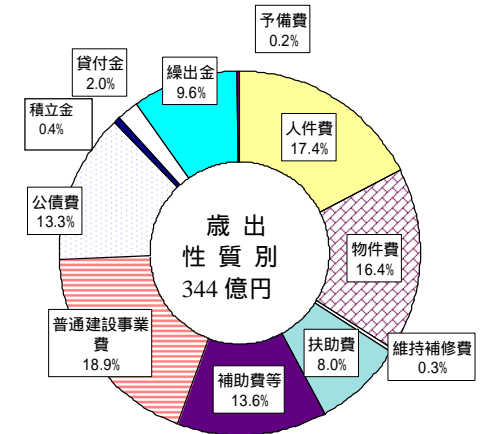
款	人件費	物件費	維持補修費	扶助費	補助費等	普通建設事業費	災害復旧費	公債費	積立金	投資及び出資金	貸付金	繰出金	予備費	合計
1 議会費	236,928	20,000			3,530									260,458
2 総務費	2,255,698	1,177,363	7,613		297,028	107,567			128,250			1,802		3,975,321
3 民生費	1,385,691	1,597,604	8,614	4,312,927	1,078,438	178,551			402		3,600	1,534,428		10,100,255
4 衛生費	417,691	845,391	2,419	764	1,111,862	1,276,079			7,210					3,661,416
5 労働費		7,543	100		7,668						84,000			99,311
6 農林水産業費	431,386	226,294	3,065		548,738	716,305			63,617					1,989,405
7 商工費	130,844	110,242	848		265,079	16,339			71		700,000	10,723		1,234,146
8 土木費	389,645	205,635	22,404		67,439	1,169,850			98			1,779,921		3,634,992
9 消防費	90,268	84,862	1,227		1,078,658	203,333								1,458,348
10 教育費	614,634	1,683,595	30,845	70,000	186,967	1,736,268			2,489					4,324,798
11 災害復旧費							3							3
12 公債費		1						4,561,546						4,561,547
13 諸支出金														
14 予備費													50,000	50,000
合計	5,952,785	5,958,530	77,135	4,383,691	4,645,407	5,404,292	3	4,561,546	202,137		787,600	3,326,874	50,000	35,350,000
前年度合計	5,992,822	5,636,563	97,359	2,759,474	4,667,122	6,498,622	3	4,587,453	122,476		684,000	3,304,106	50,000	34,400,000
増減額	40,037	321,967	20,224	1,624,217	21,715	1,094,330		25,907	79,661		103,600	22,768		950,000
増減率(%)	0.7	5.7	20.8	58.9	0.5	16.8		0.6	65.0		15.1	0.7		2.8

(注) 性質別・目的別分類は、地方財政状況調査(決算統計)の区分による。

平成22年度一般会計歳出構成比率



平成21年度一般会計歳出構成比率



参考

平成22年度安曇野市各会計予算額一覧

単位:千円

会計名	平成22年度予算	平成21年度予算	比較	対前年度比較 %
安曇野市一般会計	35,350,000	34,400,000	950,000	2.8
安曇野市同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計	2,936	3,272	336	10.3
安曇野市国民健康保険特別会計	9,378,047	9,381,520	3,473	0.0
安曇野市老人保健特別会計	7,600	75,190	67,590	89.9
安曇野市後期高齢者医療特別会計	890,576	755,837	134,739	17.8
安曇野市介護保険特別会計	6,825,176	6,487,680	337,496	5.2
安曇野市下水道事業特別会計	4,768,286	4,968,834	200,548	4.0
安曇野市農業集落排水事業特別会計	192,429	199,226	6,797	3.4
安曇野市上川手山林財産区特別会計	1,852	2,159	307	14.2
安曇野市北の沢山林財産区特別会計	6,153	2,951	3,202	108.5
安曇野市有明山林財産区特別会計	963	3,381	2,418	71.5
安曇野市富士尾沢山林財産区特別会計	626	743	117	15.7
安曇野市穂高山林財産区特別会計	588	710	122	17.2
安曇野市産業団地造成事業特別会計	273,336	278,622	5,286	1.9
特別会計合計	22,348,568	22,160,125	188,443	0.9
総計(一般会計+特別会計)	57,698,568	56,560,125	1,138,443	2.0

会計名等	平成22年度予算	平成21年度予算	比較	対前年度比較 %	
安曇野市水道事業会計	収益的收入	1,983,579	2,055,789	72,210	3.5
	収益の支出	1,895,147	1,943,933	48,786	2.5
	資本的收入	167,706	439,229	271,523	61.8
	資本の支出	1,354,978	1,519,515	164,537	10.8
安曇野市営宿舎事業会計	収益的收入	16,317	16,394	77	0.5
	収益の支出	21,883	20,055	1,828	9.1
	資本的收入	0	0	0	
	資本の支出	18,068	6,300	11,768	186.8